

# 洗足学園音楽大学

## グリーン・タイ ウインド・アンサンブル

### 演奏会

Senzoku Gakuen College of Music Green-Tie Wind Ensemble

2024 **7/7** 日

開演 18:30 (開場 18:00)

洗足学園 前田ホール

入場無料・要予約 (小学生以上入場可)



指揮：齊藤一郎  
Saito, Ichiro, conductor

6月21日(金) 18:00より 予約受付開始!

#### ～オペラ・カンタービレ～

L. バーンスタイン (グランドマン編曲) / 歌劇「キャンディード」序曲  
L. Bernstein (arr. Grundman) / Overture to "Candide"

松下倫士 / モーツァルトの主題によるパラフレーズ [吹奏楽版初演]  
Matsushita, Tomohito / Paraphrase on Themes by Mozart (Premiere)

P. マスカーニ (鈴木英史編曲) / 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より [一部新編曲初演]  
P. Mascagni (arr. Suzuki, Eiji) / Cavarella Rusticana, Highlights from the Melodrama in 1 Act

伊藤康英 / オペラ「ある水筒の物語」によるパラフレーズ  
Ito, Yasuhide / Paraphrase on "The Tale of the Blackened Canteen"

R. ブトリー / 生きる歓び  
R. Boutry / Ikiru Yorokobi (Joie de vivre), pour orchestra d'harmonie

L. セラーノ・アラルコン / 第2交響曲 [日本初演]  
L. Serrano Alarcón / Second Symphony (Japan Premiere)

2023年3月にグリーン・タイと初共演し、鮮烈な印象を与えた齊藤一郎氏が再びグリーン・タイに登場。そのときのアラルコンの《交響曲第1番》の演奏は、アラルコン氏自身も大絶賛。今回は《交響曲第2番》を中心にお届けします。

プログラム前半はオペラなどのメロディの「カンタービレ」(=歌うように)をコンセプトに編まれたプログラム。グリーン・タイには珍しいオーケストラからの編曲作品(バーンスタイン作品など)への取り組み、またモーツァルト、マスカーニ、伊藤のメロディのさまざまな変化、変容をお楽しみいただく。ブトリーの《生きる歓び》は、今話題の本『吹奏楽作品 世界遺産 100』(伊藤康英・鈴木英史・滝澤尚哉著/音楽之友社)からの選曲。そして後期演奏会は12月3日(火)18時半開演。アラルコン氏は、2018年に私的に来日の折りにグリーン・タイとワークショップを開催。そして遂に指揮者として招聘。日本初公演を行います。アラルコン作曲《When All is One》[アジア初演]、《交響曲第3番》[世界初演]などを演奏予定。今年も目が離せないグリーン・タイにどうぞご期待ください。

#### 《洗足学園音楽大学グリーン・タイ ウインド・アンサンブルとは》

2009年度の洗足学園音楽大学の吹奏楽授業の再編成の際、学園のカラーである緑と青に基づいて名付けられたグリーン・タイ ウインド・アンサンブルは、編成以来一貫して作曲家・伊藤康英が授業担当し続けてきた。質の高い作品や歴史的に価値ある作品といったレパートリーにこだわり、音楽大学の吹奏楽の意義を考えつつ、ダグラス・ポストック、ティモシー・レイニッシュ、藤岡幸夫、齊藤一郎など国内外の優れた指揮者と共演を重ねてきた。海外との交流も盛んで、台湾、シンガポール、韓国での演奏も行った。BSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」にも数度出演。各種録音協力も行ってきた。

100th SENZOKU  
100th Anniversary

洗足学園は2024年に100周年を迎えました。

洗足学園音楽大学 お問い合わせ … ensou@senzoku.ac.jp

JR南武線「武蔵溝ノ口」駅  
東急田園都市線・大井町線「溝の口駅」  
南口下車徒歩8分



アクセス

SENZOKUコンサートガイド  
www.senzoku-concert.jp



※ 写真・ビデオ等の撮影および録音は固くお断りいたします。  
※ 駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。  
※ 公演内容は変更になる場合がございます。

【主催】洗足学園音楽大学・大学院 【後援】「音楽のまち・かわさき」推進協議会

